

高等学校日语教材

# 聆听现代日本

現代日本を聞こう

——最新日本社会、经济、新闻面面观

|     |     |      |     |
|-----|-----|------|-----|
| 主 编 | 刘金钊 | 柴红梅  | 王 辉 |
| 审 订 | 渡边敦 | 渡边美穗 |     |
| 编 者 | 刘金钊 | 柴红梅  | 王 辉 |
|     | 宋 岩 | 李 燕  |     |

大连理工大学出版社

© 刘金钊,柴红梅,王辉 2004

图书在版编目(CIP)数据

聆听现代日本 / 刘金钊,柴红梅,王辉主编. —大连: 大连理工大学出版社, 2004.3

ISBN 7-5611-2491-0

I. 聆… II. ①刘… ②柴… ③王… III. 日本—概况 IV. K931.3

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2003)第 026729 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市凌水河 邮政编码:116024

电话:0411-4708842 传真:0411-4701466 邮购:0411-4707961

E-mail: dutp@mail.dlptt.ln.cn URL: http://www.dutp.cn

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

---

幅面尺寸: 185mm × 260mm 印张: 15 字数: 344 千字

印数: 1 ~ 6 000

2004 年 3 月第 1 版

2004 年 3 月第 1 次印刷

---

责任编辑: 于福岳

责任校对: 萧 音

封面设计: 孙宝福

---

定 价: 24.00 元

# 前 言

人类进入 21 世纪,日本的社会、经济、生活、思维方式和语言发生了巨大的变化。日语学习者都渴望能够及时、迅速、准确地获取到关于日本各方面的最新事情与信息,并能从中学到真正地道的、活生生的现代日语口语。这也是本书编写的宗旨。

《聆听现代日本》内容新颖、紧跟急剧变化的时代步伐,及时反映日本现代生活的各个侧面。如:反映日本年轻人审美意识变迁的“最新美男症候群”现象;探究现代日本社会关于“隐私保护”的最新热点问题;揭示日本人对“少子化”问题的深刻思考与担忧;讨论日本现代社会有关噪音问题的解决方法;管窥日本现代社会家庭婚姻问题和子女教育问题的最新动态等。

本书形式多样,题材广泛。有个人专访、专家评述、大家畅谈、街头采访、家庭生活实录等,全部实况报道日本人的实话实说。所以出现了大量的日语现代口语表达,语言自然、鲜活,能够极大地提高日语学习者学习现代日语口语的能力。通过全面、深入、细致地展示日本现代生活以及日本人的情感世界,揭示日本人关于现代社会出现的各类问题所持有的独到见解和独特的思维方式,在学习日语现代口语的同时,能够探寻日本文化的真谛,达到溯本求源的目的。

本书在编校过程中得到诸多日本专家的赐教,在此表示深深的谢意。因时间和水平所限,难免有不充分之处,还请读者多提宝贵意见,以使我们进一步改进。

编 者

2004 年 1 月

# 目 次

|                    |                        |    |
|--------------------|------------------------|----|
| <b>一、若者の新美意識</b>   | 見た目・キレイ目 症候群 ……………     | 1  |
|                    | <i>FNN</i> スーパーニュース・特集 |    |
|                    | 「キレイになりたい」……………        | 11 |
| 読み物                | 今の青春「顔」なのか ……………       | 17 |
| 練習                 | ……………                  | 18 |
| 答え                 | ……………                  | 19 |
| <br>               |                        |    |
| <b>二、クローズアップ現代</b> | 突然の暴力なぜキレるのか ……………     | 20 |
| 読み物                | 遅刻注意され「ざけんじゃねえ」……………   | 35 |
| 練習                 | ……………                  | 36 |
| 答え                 | ……………                  | 37 |
| <br>               |                        |    |
| <b>三、今の若者の生活</b>   | 現役高校生は今何をしている? ……………   | 38 |
| 読み物                | 若者ほど心身に衰え? ……………       | 46 |
| 練習                 | ……………                  | 47 |
| 答え                 | ……………                  | 47 |

|                   |                     |     |
|-------------------|---------------------|-----|
| <b>四、流れ出す個人情報</b> | 激化する企業競争とプライバシー     | 48  |
| 読み物               | 契約の勧誘へメール相次ぐ        | 62  |
| 練習                |                     | 63  |
| 答え                |                     | 65  |
| <b>五、現代離婚百景</b>   | 妻からの離婚状             | 67  |
|                   | ザ・スcoop——検証ドキュメンタリー | 68  |
| 読み物               | 家族を巡る潮流変化           | 74  |
| 練習                |                     | 75  |
| 答え                |                     | 77  |
| <b>六、新父親論</b>     | 父よ立て！父性の復権          | 78  |
|                   | 父親と子供と家庭での会話        | 84  |
| 読み物               | 男の本音は「条件付き」         | 89  |
| 練習                |                     | 90  |
| 答え                |                     | 91  |
| <b>七、オモシロ人生学問</b> | 男らしさにきょうなら          | 92  |
| 読み物               | 女性問題 冊子で考えて         | 106 |
| 練習                |                     | 108 |
| 答え                |                     | 109 |
| <b>八、日本の覚悟</b>    | 子供たちのいない未来          | 110 |
| 読み物               | 進む晩婚遅れる出産           | 117 |
| 練習                |                     | 118 |
| 答え                |                     | 119 |

|                     |                                 |     |
|---------------------|---------------------------------|-----|
| <b>九、新会社問題</b>      | 急増する派遣社員 .....                  | 120 |
| 読み物                 | 30代にもリストラの大波・今後の対象はバブル世代だ ..... | 133 |
| 練習 .....            |                                 | 134 |
| 答え .....            |                                 | 135 |
| <br>                |                                 |     |
| <b>十、新環境問題</b>      | 上の階がうるさい! 増えるマンション騒音トラブル .....  | 136 |
| 読み物                 | 下の階に注意された .....                 | 147 |
| 練習 .....            |                                 | 148 |
| 答え .....            |                                 | 149 |
| <br>                |                                 |     |
| <b>十一、新教育問題</b>     | あすを読む——波紋広がる塾の認知 .....          | 150 |
| 読み物                 | 小学校でも進む「学級崩壊」 .....             | 155 |
| 練習 .....            |                                 | 156 |
| 答え .....            |                                 | 158 |
| <br>                |                                 |     |
| <b>十二、50代の生き方探し</b> | 「会社人間」からの再出発 .....              | 159 |
| 読み物                 | おれは40年働いたから .....               | 168 |
| 練習 .....            |                                 | 169 |
| 答え .....            |                                 | 170 |
| <br>                |                                 |     |
| <b>参考译文</b> .....   |                                 | 172 |

## 一、若者の新美意識



見た目・キレイ目 しょうこうぐん 症候群

- レポーター 男の子のね、どんなところで判断します？
- 女子高生<sub>1</sub> キレイ目着てて・キレイ目着てて・キレイ目着てて、格好いい人
- 女子高生<sub>2</sub> ガングロで、茶髪で、メッシュとかはいつている人
- 小池 通訳しましょう。「ガングロ」、顔が浅黒い、日に焼けて格好いいことですね。「茶髪」、これは分かると思うんですが、「メッシュ」、例えば金髪がすうっと一筋、あるいは二筋入っている…だと思っうんですが。
- 山田 ええ、合っています。
- 小池 合っています？
- 山田 ハイッ。
- 小池 白髪じゃ、だめなんですよ。
- 山田 ハイッ。
- 小池 若い人の情報に非常に詳しいコラムニストの山田美保子さんです。
- 山田 よろしくお願ひします。
- 小池 いま、女子高生が三回繰り返しました。「キレイ目・キレイ目・ガングロ」など、その条件ですけども。
- 山田 はい。
- 小池 「キレイ目」という言葉、最近でしょ。
- 山田 ここ一年くらいじゃないでしょうか。
- 小池 一年くらい。
- 山田 しかも男性の形容に、「きれい」という言葉を使うというのは、非常に新しさを感じますね。
- 小池 なるほどね、具体的に芸能人つていうと誰なんかに…。

コラムニスト:新聞などの特定の欄の記事を書く人。

つていうと=とつうと。  
なんか:「なんか」「など」の口語的表現。

- 山田 例えば、<sup>そりまちたかし</sup>反町隆史さん。
- 小池 あ、<sup>こうはく</sup>紅白に出た。
- 山田 あ、そうですね。後、そのバックでギターを引  
いていらっしやった<sup>たけのうちゆたか</sup>竹野内豊さん。
- 小池 はい。
- 山田 大沢たかおさんのような、元モデルの俳優さん  
たち。
- 小池 なるほど。元モデルじゃなくて、私はよく似  
ていると言われる<sup>きむらたくや</sup>木村拓哉などはどうなん  
ですか。
- 山田 「キムタク」ですね。似ているのはちょっとお  
いといて、彼らのああいったジャニーズ系の  
方たちも、もう勿論「キレイ目」の代表格だと思  
います。
- 小池 あ、そうですね。その「キレイ目」になりた  
がっているリポーターの石井哲也アナウン  
サー。どうしたの、君。
- 石井 やあ、これ、私が塗っているバック、これは男  
性専用のバックなんです。
- 小池 泥バックでしょ。
- 石井 はい、もう「キレイ目」になるためには、この泥  
バックが必要なんです。
- 小池 努力が必要と。
- 石井 ハイッ。まあこのような男性化粧品という  
と、<sup>ちまた</sup>巷に溢れていますよね。
- 小池 うん。
- 石井 まさにそういった「キレイ目」がですね、比例  
するように増えているんですよ。
- 小池 うん、はい。
- 石井 「キレイ目」の条件はですね、まず髪の毛が長  
くて、まあ金髪がいいですね。
- 小池 うん。茶髪とかね。
- 石井 そして顔の色が浅黒くて、そして筋肉質の人  
が今いいと言われているんです。
- 小池 ああ、引き締まっている。
- 石井 それだけじゃなくて、さらにブランド品を格

反町隆史:俳優。「GTO」「ヒー  
チボーイス」などに出演したこ  
とがある。

紅白:紅白歌合戦の略称。毎  
年12月31日に行われている。  
バック:バックバンド。

竹野内豊:俳優。  
「ラブ・ジェネレーション」など  
に出演したことがある。

木村拓哉:俳優。  
「ラブ・ジェネレーション」など  
に出演したことがある。

キムタク:木村拓哉の略称。  
ジャニーズ系:男アイドル。

バック:皮膚を守り、白くし、  
老化を防ぐために行う美容  
法。

まさに:何の疑いもなく、その  
ことが認められることを表  
す。

引き締まっている:体・精神な  
どにゆるんだ所がなくなる。

好よく身につけていないと「キレイ目」と言わないと。

小池 あまりこうきちんとやるんじゃない、ちょっとラフに感じてしょうね。

石井 はい、そうなんです。その「キレイ目」を目指す人のための、雑誌が出たんです。これが「キレイ目」になるための情報誌です。去年11月に臨時に発売したところ、20万部が売り切れてしまいました。「キレイ目」になるための情報は、すべて出ています。髪形の情報はもちろんです。眉毛や髭などの美容情報まであります。そして「キレイ目」になるために、なんととっても必要な条件、ブランド品をいかに身につけるかという情報も入っています。この雑誌、今月臨時増刊が出て、いよいよ5月から月刊誌としてスタートすることになっています。この雑誌の創刊によって、「キレイ目」の価値観はさらに浸透していくのでしょうか。

「ボーイズラッシュ」編集長荻野義之

十代後半の男の子を中心に、非常にこう消費活動とかそういうこともですね、パワフルになってきてて、4、5年前に比べたら、いろんなあたらしい洋服を買ったり、アクセサリーを買ったり、あるいは髪型に気を使ったりとかいうことで、いろんなことで自分の身だしなみに対してお金をかけるようになってきたんですよね。それがその「キレイ目」って言葉に代表されるような男の子たちで、彼らが非常に目立ってきている。

石井 今後ビジネスとして「キレイ目」ってのが広がっていくんでしょうか。

荻野 そうですね、「キレイ目」ということは一つの種類の流行語なので、「キレイ目」っていう言葉自体がこれから5年も10年も続くとは思いませんけれども、そういうメンタリティーを

ラフ:無造作なさま。くだけたさま。

ブランド:商標、銘柄。

パワフル:力動的。

身だしなみ:[他人に不快な感じを与えないように]礼儀・作法を守り、身なりなどを整えること。

ビジネス:事務、仕事。

メンタリティー:精神作用、心理状態。

持った人間、あるいは若者っていうのが、確実に増殖<sup>ぞうしよく</sup>していくってことは間違いないだろうと。で、それに合わせて彼らをターゲットとするビジネスも、女子高生をターゲットとするビジネスが非常に脚光<sup>きゃくこう</sup>を浴びたように、これからどんどん脚光を浴びていこうなあとというふうに思います。

なるほど。

はい。で、まあ、「キレイ目」の動きが他にも出ているんです。こちらを見てください。あの、これは別の出版社から出た写真集なんですけど、「キレイ目」の高校生がモデルになっているんです。

タレントじゃなくて普通の高校生ね。

はい。で、まあ、この写真集が女子高生の間で大人気なんですよ。

ほう。

初版<sup>しよばん</sup>で2万部出たんですけども、売れ行きが良かったので増刷<sup>ぞうさつ</sup>も始まったということで、まさに「キレイ目」がビジネスの中で広がっていますよね。

なるほどね。今日のキーワード、「キレイ目」という言葉ですけども、これ、他の言い方も若い女性の間であるんですか。

あのう、こういう一般男子高校生を、一般女子学生が注目してたのは4、5年前からのことだと思っんですけど、その頃は「プレミアムボーイ」とかっていう言葉をよく聞きました。

プレミアムボーイ？

ええ。

「プレミアム」がつくような価値の高い男。今紹介した月刊誌ではそういう言葉を使っている。

「Vボーイ」という。

「Vボーイ」。

「Vボーイ」のVというのは、バリアブル、価値

ターゲット: [購買者層や取材などの] 目標。

脚光を浴びる: 注目的となる。

タレント: テレビやラジオに出演して人気のある俳優歌手・アナウンサー・大学教授文化人など。

キーワード: 問題の解決や、文の意味の解明のかぎとなる重要語(句)。

プレミアム: [入場券などの] 割増金。プレミア。

バリアブル: 価値の高い。高

のある男の子ということなんですね。私のこれを見てください。Vネックのシャツを私のように格好良く着こなしていますと、まあ、「Vボーイ」と言われるわけなんですね。

小池 「わたしのように」だけは余計でしたね。

石井 はい。

山田 あのを、よく反町隆史さんなどは、こうシャツを第4ボタンくらいまであけて、シャツなのにこうVのように見せていますよね。

小池 それが「Vボーイ」ね。いずれも「キレイ目」ということを目指して、これはだけど特に女子高生たちの美意識、それを元に、男性にこういう価値観を求めているわけですね。

山田 そうですね。バックに本当、女の子がいると思いますね。

小池 ブランド品を身につけることも要求している。

山田 そうです。

小池 で、男の子はそれに<sup>こた</sup>えるために、情報誌などで「キレイ目」を目指すということですけど、その要求していくプロモーターですよ、今、若い女性が。

山田 はい。

小池 その、女性はもう長年。

山田 そうですね。もう、ダイエットにも歴史がありますし、本当に自分を磨くことにかけては、もう外だけではなくて、例えば衣、食、住の全てがもう「キレイ目」でないと、もう今の女の子たちは、やっつけられないということになってますね。

小池 「衣」はわかりますよ、「衣」は。「食住」?

山田 そうですね。おしゃれな、こう見た目が、きれいな食事をして、住環境もこうきれいな生活<sup>ぎっか</sup> <sup>ととの</sup>雑貨を整えて住むという。

小池 誰かが来ても「わあーきれいな部屋ね」と言われるような…。

価な。貴重な。

ネック:首。

バック:ここでは「背景」という意味。

プロモーター:興行師。[狭義では、呼び屋を指す]。

山田  
小池

「センスがいいね」と、言われたいんですね。  
ハア、そうすると、「キレイ目」は男性が目指し、「キレイ目」或いはまあもっと一般的にこの「見た目」。

センス:物事の微妙な感じを感じとる能力、感覚。

山田  
小池

全体ですね、もう。  
これは女性がもうボーダーレスにみんな「キレイ目」、「見た目」を目指している。なんか、おじさんの感覚だと、気持ち悪いなんて感じがしますけれども、その先に最近新しい言葉「醜形恐怖」、何、これ、石井さん。

ボーダーレス:境界がない。

石井

実は「醜形恐怖」というのは、顔だけでなく体のある部分がどう見えるのか、すごい気になってしまって、もうどこへも行けなくなってしまう。そういう現象が…。

小池

ある種の病的な現象ですね。はい。

石井

これは新聞の折込広告です。  
いろいろなエステサロンの広告が入っています。単なる減量ではありません。とことん脚やせ、太ももを部分的に細くするなど、部分やせのコースがいっぱいです。こうした様々な情報の中で、自分の欠点を気にし過ぎて、中には病的になる人さえ出て来ています。  
ここに一冊の本があります。「醜形恐怖」、人はなぜ「見た目」にこだわるか。「見た目」にこだわるあまり、「自分は醜い」と神経症に陥ってしまう若い人たちの話がまとめられています。現代の人たちが「見た目」にこだわる背景を問いかけた本の著者、町澤静夫さんに聞きました。

エステサロン:全身美容を行う美容院。

とことん:「とことんまで」の圧縮表現。徹底的に何かをすることを表す。

精神科医町澤静夫

細身の体をみんなが求めて、そして拒食症になっていくわけですよ。で、拒食症が増えて、「見た目」にこだわっていくわけですよ。

それまで「醜<sup>しゅうぼう</sup>貌<sup>きょう</sup>恐<sup>おそ</sup>怖<sup>ふ</sup>」といったものです。顔のどこか一部が醜いから私は恥ずかしいという。ところが、「醜形<sup>しゅうけい</sup>」って「形」「スタイル」になって、スタイルまで広がったんです。すべてにおいて美しくなければいけないというのが、アメリカを中心に広がって、現象としては10年遅れですね。日本はね。ますますその「見た目」にこだわっていく時代になっていくと思いますね。それはまあ人間関係が深くなっていくかっていったらうすくなっているのはこれはもう時代の流れですよ。趨勢<sup>すうせい</sup>ですよ。ますます「見た目」の方にこだわって行ってしまふ。パッと見て「俺はこういう個性だよ」っていう引き付け方に磨<sup>れ</sup>きをかけるだろう。そうすれば見かけ<sup>じょうし</sup>重視の世界が、ますます強まって行くだらうというふうに思いますけどね。

磨きをかける：一段とすぐれたものにする事。

小池 石井さん、この「見た目」にこだわるあまり、病的な状態になってしまうという「醜形恐怖」というのは、日本ではどんどん増えてきているんですか。

石井 実は分かっていないんですが、まあ、町澤先生のコンサルティングの結果、「実感では確実に増えている」と話しているんですよ。

コンサルティング：相談に応じる事。

小池 なるほどね。今、町澤先生もおっしゃってましたけども、「見かけ」「キレイ目」にこだわるっていうのは、なんか心<sup>こころ</sup>っていうのが見えなくなってきた時代と、どこかで関<sup>かかわ</sup>っているような気がしますよね。

山田 そう思いますね。たぶん若い人のコミュニケーションは今、その心というよりもその「見た目」とか、直接のコミュニケーションがどんどん無くなったり、コミュニケーションツ<sup>ツ</sup>ールを介<sup>か</sup>しての。

ツール：道具。

小池 携帯電話とかポケベルとかの。

- 山田 <sup>あんこう</sup> 暗号なんかでこうやりとりしている中で、  
 どんどんやっぱり心が置き去りになって、す  
 ごく簡単に、すぐ分かりやすいコミュニケー  
 ションがどんどん進んでいってしまっている  
 と思います。
- 小池 思い出した。テレビのコマーシャルで、木村  
 拓哉さんが出るエテスの広告で、おばさん方  
 がお茶飲んでいる。木村拓哉さんがいる。  
 で、「やっぱり見た目大事でしょ」ってこという  
 と、「いや、心でしょ」と、木村拓哉が言って自  
 分の部屋に帰ると「くびれ」って言って抱き付  
 くという。つまり本音は「見た目」だけれど  
 も、心はたてまえだっていう、そういう表現の  
 コマーシャルがですね、まさしくそうなっ  
 ているわけですね。
- 山田 そのとおりですね。
- 小池 はあ、なんかちょっとおじさん世代は淋しい  
 気がしますけど、心っていうのはもっと重い  
 もの、しがらみがある何かベタベタしたも  
 んですけど、そういうもの全部取ってしまった、  
 カラッとした情報だけをみんなこう身軽な情  
 報、伝わるのは速いですね。
- 山田 速いですね。もう全国に。ですから、この「キ  
 レイ目」傾向も東京だけでのことじゃなくて今  
 全国だし、ああいうその格好いい男子高校生  
 の情報なども、すぐに全国に広まりますよね。
- 小池 あっ、その携帯電話の。心がくっついてない  
 からですね。でも、何かやっぱり心に戻っ  
 て来てほしいような気がしますけれど、若い人  
 のファッションを見てるとね、意外にみんな  
 「見た目」「キレイ目」求めながら、何か個性が  
 ない。みんなルーズ・ソックス履いている。
- 山田 たぶん仲間はずれになりたくないんでしょう  
 ね。その「キレイ目」グループの中に、自分も  
 なんとか入りたいし、近付きたいという思い  
 があるんで。
- 小池 自分でどこかで押さえ込んで…。
- 置き去り: 特定のものだけをそ  
 こに置き、他はどこかへ行っ  
 てしまう(別の行動をとる)こと。
- エステ: エステティックの略。  
 (頭髪を除く)全身美容法。
- たてまえ: 表向きの基本方針。
- しがらみ: まつわりついて離  
 れない状態(物)。
- ルーズ・ソックス: ゴムを抜い  
 てたるませた状態で履く白く  
 て長い靴下。  
 仲間はずれ: 仲間に入れても  
 らえない事(人)。

山田　　そうですね。はい。

小池　　つまり今出たその心っていうのを、どこかで押さえ込んでいる。心がないから同じになっちゃうという。

山田　　そうですね。

小池　　ああ、心が無いのはちょっと淋しい気がするんですけど。

山田　　淋しいですけどね、我々の世代は。

小池　　町澤先生は何とおっしゃっていましたか。

石井　　まあしばらくは、この状態は続くと話していますが、若い人たちのバランス感覚に期待したいと話していました。あるところでは折返し点<sup>おりかえり</sup>が来るんじゃないかという期待感も抱いていました。

山田　　私も思います。あの部分やせなどはもうやる場所がないんですよ。かなり全部やり尽くした感がありますし、あの欧米でもスーパーモデルブームがもたらした拒食症などの影響をすごく問題にされていて、今年のパリコレなんかでは、かなり太めのモデルさんが出て、人気だったなんていう話もあるんですよ。

小池　　パリコレというのはパリコレクション？ファッションショーですね。

山田　　そうですね。

小池　　太めのモデルが出てきた？

山田　　相当太めでしたよ。

小池　　今年から何故？

山田　　まあ、やっぱりその反動でしょうね。もう余りにも拒食症などが増えていることが問題になって。

小池　　つまり「キレイ目」「見た目」文化が行きつく所まで行って、ゆりもどしが…。

山田　　もうきています。

小池　　もうきてる？ヨーロッパでは？

山田　　欧米では。

小池　　と、これからは太くてもいいし。

山田　　ええ、いいですね。その方がね。

バランス: つりあい、<sup>へいぶん</sup>平衡。

折り返し点: 元の状態に戻り始める時期。

パリコレ: パリコレクションの略。パリで行われる高級衣装店専属デザイナーによる創作デザイン発表会。またその作品。

- 小池 お互い安心できますね。
- 山田 安心しました。はい。
- 小池 ぜひ心の時代が早く戻って来てくれることを。今日は「キレイ目」から出て、「キレイ目」「見た目」ときて、そして「醜形恐怖」まで来ましたよ。ここからゲットバックでね、心の時代が戻ってきて欲しいと思います。
- 山田 はい。
- 小池 どうもありがとうございました。
- 山田 ありがとうございました。
- 小池 さて、ここでお便り、質問のコーナーです。横浜市港南区の谷川朗<sup>なにがわろう</sup>さんから頂戴しました。若い人を中心に「すごい早い」という言い方をよくします。これは「すごくはやい」というのが本来ではないかと思うんですが、いかがでしょうか。国立国語研究所の杉戸清樹さんにお話頂きました。
- 杉戸 文法の点からいえば、お手紙のように「すごくはやい」という方が正しいというのが、現代日本語のきまりです。その「すごく」という言葉を「すごく」でなく、「すごいはやい」と文法から外れた言い方でいうことが、最近では特に若い世代には多いようです。十代の若者の75%以上の人、四分の三を越える人が「すごいはやい」と言うと答えています。しかし、中年以上の人たちの中には、この言い方をする人が随分少ない。そんな結果が出ました。
- この「すごく」という言い方、これ自体もともと物事の程度を強調する言い方なんですけれども、「すごい」というのは更にそれを強調する、そういう言い方になっていると思います。
- 普段の気楽な会話では、自分の気持ちをやや大袈裟<sup>おお</sup>に表現してしまうことがあると思います。そんな時「すごいはやい」と言った方が、強める気持ちが一層伝わるように感じます。
- 小池 山田さんもこの「すごい」という言葉を使いま

ゲットバック:元の状態に戻る。

大袈裟:実質以上に誇張する様子。

一層:(他のものよりこのもののほうが、前の状態より今度のほうが)明らかに程度が進んでいることを表す。

- すか。
- 山田 もう中年なんですけど、言っちゃってますけどね。
- 小池 そうですか。
- 山田 「すごく」よりも「すごいはやい」の方が言いやすいですよね。
- 小池 今の若い人なんかも「すっげー」なんて言うんじゃない？
- 石井 もう当たり前ですよ。
- 小池 ぜひ「すごいきれい目」、考えすぎて「すごい醜形恐怖」にならないよう、ひとつみなさんお気を付け下さい。今日はどうもありがとうございます。
- 山田 ありがとうございます。
- 石井 ありがとうございます。

【「ことばテレビ」 NHKによる】

FNN スーパーニュース・特 集 とくしゅう  
「キレイになりたい」

- 男キャスター 今日の特集なんですけど、今日のキーワードは「キレイ目」です。
- 女キャスター ちょっと聞きなれない言葉なんですけど、今男性が美しく 変身 へんしん しようとしているんですね。「僕だってきれいになりたい」。現代の男性化粧術を説き明かします。
- ナレーター 「キレイになりたい」別にそれは女性に限ったことではない。いまや男は「顔」が命。化粧だって当たり前。
- 男、 癬 かゆみ になっちゃったみたいな感じで、眉毛 まゆげ を抜いたりとか。
- ナレーター 男化粧品は飛ぶように売れ、町には「キレイ目」の男たちが 急増 きゅうぞう する。そして男性 メイクブーム めいくぶーム を 引っ張る ひっぱる カリスマは…。
- IZAM ある意味メイクすることってというのは、自己主張だったり。
- ナレーター これが男の生きる道。絶対「キレイ」になってやる。千葉県市川市に住む長島稔さん(20

変身:体・姿を他のものに変えること。またその変わった姿。

メイク:化粧、化粧法。  
引っ張る:引いて進める。

カリスマ:接する人に 超 ちゆう 人的・神秘的な力を感じさせたり、教祖的な指導力を発揮したり、する能力(を備えた人)。